

投稿年月日	平成 30 年 12 月 7 日	投稿者	市内在住 50 代 女性
ご意見・ご提案 内 容	<p>【動物を大事にする事の大切さについて】</p> <p>今日市役所からこの前家に迷いこんで来た猫は追ひ抱いましたか？ いるなら保健所に連れて行きますと。何とむごい言葉でしょ。殺されると分かってて？私はこの前泣きながら追ひ抱いましたよ。近所の人が好きじゃないと家族に言われ。うちは犬、猫保健所から引き取りました。うちでは手術させる余裕がなくて迷い猫を追ひ抱うしかなかったからです。泣きました。私は有家公園に良く行かれる方から捨てられた猫達が結構いると聞きます。腹が立つのは可哀想で餌をあげる人を非難し市役所に電話までする人がいる事。市役所も解決する事も何もしない所か見にさえ行かない事。最悪です。世界遺産の町だと思えない。何故団体を作る努力協力者を募るポスターを作りあちこち貼る、ホームページでも募るなどしない。公園は素晴らしい環境にあり動物好きの観光客をリピートで呼べそうな環境だとみんな言います。命を粗末にする市に未来はありません。病院にも頼んで出来たら無償で手術をしてもらい不幸な動物を作らない努力を絶対にすべき。生きものに優しい世界遺産の町をアピール出来たら素晴らしい気色や夕陽回りの便利さで消費も必ずして頂け、泊まりも増える。何故放つたらかしなのですか？私必ず協力しますし声もかけます。生きものを大事にすると必ずいい事で帰ってきます。絶対実行して下さい。絶対生きものを粗末にするところにはいい事ありませんよ。必ずアクションを起こして下さい。</p>		
回 答	<p>貴重な提案ありがとうございます。</p> <p>いただきましたご意見ご提案について回答します。</p> <p>①市の対応について</p> <p>⇒ 迷い猫については、市や保健所での保護はできないこと、迷い猫の写真を撮って保健所から広報をインターネットで行い、飼い主等を探すことを説明したと思いますが、行き違いがあったようで、悲しい思いをさせてしまいましたことを申し訳なく思います。</p> <p>(参考：地域猫活動)</p> <p>「地域猫活動」というものがあります。これは飼い主のいない猫を放置したり、あるいはただ単にエサやりをするのではなく、地域の中で、ある程度猫のきれいな人にも許容してもらい、将来的に飼い主のいない猫を減らしていく、という考えのものです。</p> <p>ここで大事なことは、地域の問題として、地域が主体的に取り組むことです。ネコが好きな人、ネコが嫌いな人、アレルギーのある人も</p>		

	<p>「お互い様」と立場を尊重し、地域の実情に応じた取組みが必要です。取組みが計画的に整えば、無償（予算範囲内で）で去勢・避妊手術が行えます。</p> <p>具体的な手続き等は、長崎県（県南保健所）や県獣医師会にご相談されることをお勧めします。</p> <p>②動物愛護アクションについて</p> <p>⇒ 世界遺産を活かしたまちづくりはとても重要なことですね。ですが今のところ市で動物との共存を前面に出したまちづくりの計画はありません。動物愛護はとても大切なことですが、動物嫌い若しくはアレルギーの方もいらっしゃいますので、市としては、双方に配慮する必要があります。</p> <p>地域において、話し合いをし、どのように猫たちと付き合っていくのかを具体的に決めることはできると思いますので、ぜひ議論を重ねていただければと思います。</p>
担当課	環境課